

令和3年度 保護者アンケート【集計】

令和3年12月1日実施

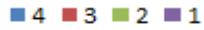
	学年 質問	1年生				2年生				3年生				全学年				1年生 平均値	2年生 平均値	3年生 平均値	全体 平均値
		4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1				
1	学校は、生徒の理解度に合わせた授業を行い、学力の定着を図っている。	16	44	5	1	15	31	15	1	21	30	7	0	52	105	27	2	3.14	2.97	3.24	3.11
2	学校は、職員が協力、連携して、生徒の学習指導に取り組んでいる。	17	45	3	1	27	30	4	1	25	27	6	0	69	102	13	2	3.18	3.34	3.33	3.28
3	学校は、宅習課題などを用いて、生徒の学習習慣を確立させる取り組みを行っている。	9	29	21	7	29	17	12	4	19	18	16	5	57	64	49	16	2.61	3.15	2.88	2.87
4	学校は、生徒が図書館を利用したり、読書に親しんだりする機会を作っている。	11	19	31	5	26	20	13	3	14	26	13	5	51	65	57	13	2.55	3.11	2.84	2.83
5	学校は、生徒の基本的な生活習慣の確立やマナー向上のための指導をよく行っている。	22	39	3	2	22	32	6	2	18	30	8	2	62	101	17	6	3.23	3.19	3.10	3.18
6	生徒は、交通マナーや校則（頭髪・制服等）をよく守っている。	31	29	4	2	37	21	4	0	27	23	6	2	95	73	14	4	3.35	3.53	3.29	3.39
7	家庭では、子供の挨拶や身なりなどについて注意を払っている。	26	37	2	1	31	27	4	0	26	27	4	1	83	91	10	2	3.33	3.44	3.34	3.37
8	学校は、生徒が悩みなどを相談しやすい体制を作っている。	16	36	12	2	22	32	8	0	18	27	13	0	56	95	33	2	3.00	3.23	3.09	3.10
9	学校は、生徒の進路について、学年に応じた適切な情報を提供している。	20	43	2	1	25	28	9	0	32	18	8	0	77	89	19	1	3.24	3.26	3.41	3.30
10	学校は、進路講話や職場体験学習などを通して、働くことについて考える機会を作っている。	20	39	6	1	35	24	3	0	28	24	4	2	83	87	13	3	3.18	3.52	3.34	3.34
11	学校は、生徒の希望する進路実現に向けて、個々に応じたきめ細やかな指導をしている。	13	41	10	2	28	28	6	0	28	19	10	1	69	88	26	3	2.98	3.35	3.28	3.20
12	学校は、生徒の健康・安全指導に適切に取り組んでいる。	18	39	9	0	32	26	3	1	24	24	9	1	74	89	21	2	3.14	3.44	3.22	3.26
13	生徒は、体力の維持、向上のために、部活動・体育の授業等に積極的に取り組んでいる。	28	32	5	1	34	22	6	0	32	18	6	2	94	72	17	3	3.32	3.45	3.38	3.38
14	学校は、学校生活を送るうえで安全な環境である。	22	36	7	1	35	23	3	1	28	22	8	0	85	81	18	2	3.20	3.48	3.34	3.34
15	学校は、生徒の将来の職業に結びつく教科指導に取り組んでいる。	28	33	4	1	24	32	6	0	25	25	8	0	77	90	18	1	3.33	3.29	3.29	3.31
16	学校は、実習などを通して、ものづくりへの興味・関心を高める指導をしている。	31	33	1	1	26	27	9	0	25	27	5	1	82	87	15	2	3.42	3.27	3.31	3.34
17	学校は、生徒の資格取得のための積極的な指導をしている。	34	25	5	2	26	29	6	1	28	23	6	1	88	77	17	4	3.38	3.29	3.34	3.34
18	学校は、特色を生かした教育活動の実践のため、地域行事等に積極的に参加している。	14	33	18	1	21	27	12	2	13	22	5	3	48	82	35	6	2.91	3.08	3.05	3.01
19	学校は、LHRなどを通して、人権について考える機会を作っている。	16	37	11	2	10	22	5	0	14	21	7	1	40	80	23	3	3.02	3.14	3.12	3.08
20	学校は、家庭への連絡や情報提供を積極的に行っている。	17	38	11	0	13	20	3	1	14	20	8	1	44	78	22	2	3.09	3.22	3.09	3.12
21	学校は、新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、感染対策や行事の変更など適切な対応をとっている。	29	32	4	1	15	20	2	0	24	14	4	1	68	66	10	2	3.35	3.35	3.42	3.37

令和3年度 保護者アンケート【年度比較】

	入学年度/学年	令和元年度 (3年生)			令和2年度 (2年生)		令和3年度 (1年生)
		1年次 (R元)	2年次 (R2)	3年次 (R3)	1年次 (R2)	2年次 (R3)	1年次 (R3)
1	学校は、生徒の理解度に合わせた授業を行い、学力の定着を図っている。	3.21	3.03	3.24	3.50	2.97	3.14
2	学校は、職員が協力,連携して、生徒の学習指導に取り組んでいる。	3.23	3.21	3.33	3.60	3.34	3.18
3	学校は、宅習課題などを用いて、生徒の学習習慣を確立させる取り組みを行っている。	2.78	2.97	2.88	3.32	3.15	2.61
4	学校は、生徒が図書館を利用したり、読書に親しんだりする機会を作っている。	2.79	3.08	2.84	2.99	3.11	2.55
5	学校は、生徒の基本的な生活習慣の確立やマナー向上のための指導をよく行っている。	3.28	3.08	3.10	3.72	3.19	3.23
6	生徒は、交通マナーや校則（頭髪・制服等）をよく守っている。	3.31	3.29	3.29	3.58	3.53	3.35
7	家庭では、子供の挨拶や身なりなどについて注意を払っている。	3.37	3.29	3.34	3.56	3.44	3.33
8	学校は、生徒が悩みなどを相談しやすい体制を作っている。	2.94	2.95	3.09	3.36	3.23	3.00
9	学校は、生徒の進路について、学年に応じた適切な情報を提供している。	3.28	3.24	3.41	3.60	3.26	3.24
10	学校は、進路講話や職場体験学習などを通して、働くことについて考える機会を作っている。	3.24	3.24	3.34	3.55	3.52	3.18
11	学校は、生徒の希望する進路実現に向けて、個々に応じたきめ細やかな指導をしている。	3.13	3.21	3.28	3.53	3.35	2.98
12	学校は、生徒の健康・安全指導に適切に取り組んでいる。	3.31	3.25	3.22	3.54	3.44	3.14
13	生徒は、体力の維持、向上のために、部活動・体育の授業等に積極的に取り組んでいる。	3.31	3.27	3.38	3.64	3.45	3.32
14	学校は、学校生活を送るうえで安全な環境である。	3.26	3.37	3.34	3.57	3.48	3.20
15	学校は、生徒の将来の職業に結びつく教科指導に取り組んでいる。	3.35	3.23	3.29	3.69	3.29	3.33
16	学校は、実習などを通して、ものづくりへの興味・関心を高める指導をしている。	3.33	3.20	3.31	3.71	3.27	3.42
17	学校は、生徒の資格取得のための積極的な指導をしている。	3.41	3.08	3.34	3.76	3.29	3.38
18	学校は、特色を生かした教育活動の実践のため、地域行事等に積極的に参加している。	3.05	3.17	3.05	3.39	3.08	2.91
19	学校は、LHRなどを通して、人権について考える機会を作っている。	2.90	3.10	3.12	3.42	3.14	3.02
20	学校は、家庭への連絡や情報提供を積極的に行っている。	2.91	3.12	3.09	3.57	3.22	3.09
21	学校は、新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、感染対策や行事の変更など適切な対応をとっている。			3.42		3.35	3.35

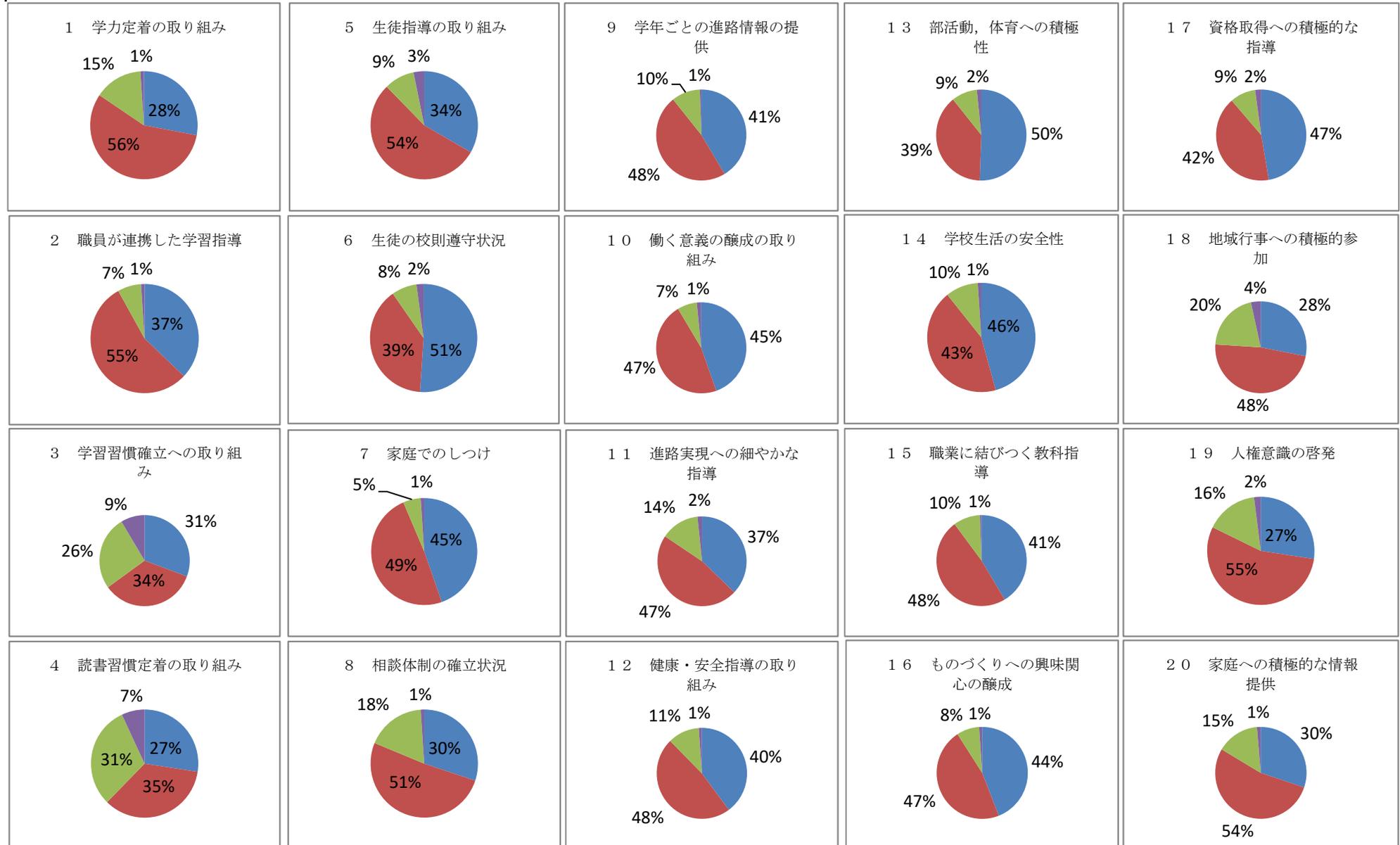
令和3年度 保護者アンケート【全体グラフ】

凡例



4：よくあてはまる
2：あまりあてはまらない

3：ややあてはまる
1：まったくあてはまらない



(参考資料)

令和3年度 保護者アンケート【分析結果】

	質問	部 / 科	係	分析結果
1	学校は、生徒の理解度に合わせた授業を行い、学力の定着を図っている。	教務	教務	保護者アンケートの回収率に低さが課題であったが、昨年度から改善傾向で、今年度も75%の回答をいただいた。84%の保護者が「あてはまる」と評価しており、おおむね授業内容や指導方法に理解をいただいていると考えられる。ただ、入学時の評価が高かった2年生が今回最も低い「平均値2.97」となっており、その理由を考える必要がある。
2	学校は、職員が協力、連携して、生徒の学習指導に取り組んでいる。			例年90%近くの保護者が「あてはまる」と評価しており、本年度も同様である。授業以外の主な学習指導としては、出工タイムでの「マナトレ」と資格検定に対する補習であるが、取り組みが高く評価されていることはありがたいと感じる。ただ指導の効果(学力向上・資格取得の増加)については、しっかりと検証すべきである。
3	学校は、宅習課題などを用いて、生徒の学習習慣を確立させる取り組みを行っている。			学習に関する質問の中で「あてはまらない」の評価があわせて35%と最も高い。現状、本校で課される宅習課題等はほとんどなく、資格試験や定期考査に向けての学習が主な家庭学習活動である。生徒の実態からも自宅学習を積極的に行ってはならず、保護者に自宅学習の大切さを伝えるだけでは難しい。学校がなにかしら具体的な生徒への取り組みを行わない限り、評価が向上することは期待できないと感じる。
4	学校は、生徒が図書館を利用したり、読書に親しんだりする機会を作っている。	図書・研修	保護者の27%が「よくあてはまる」、35%が「ややあてはまる」と回答しているが、「まったくあてはまらない」という回答が7%、「あまりあてはまらない」という回答が31%であった。引き続き図書たよりや図書館新聞等で図書館運営について紹介していきたい。	
5	学校は、生徒の基本的な生活習慣の確立やマナー向上のための指導をよく行っている。	生徒指導	生活指導・交通指導	職員の評価に比べると高い評価をいただいている。2年生保護者の評価が0.5ポイント下がっているが、昨年度の評価が高すぎたためと考える。
6	生徒は、交通マナーや校則（頭髪・制服等）をよく守っている。			生徒の評価と比べてあまり差がない。特に2年生は生徒保護者ともにポイントが高く、家庭でも規範意識についてコミュニケーションが取られているのかもしれない。
7	家庭では、子供の挨拶や身なりなどについて注意を払っている。			
8	学校は、生徒が悩みなどを相談しやすい体制を作っている。	教育相談	全体の8割が「相談しやすい体制を作っている」と回答している。係としてはスクールカウンセリングの周知徹底等が影響していることと思われるが、何より担任の先生方を中心とした学級の雰囲気づくり・なかまづくりが保護者にも伝わっていることが分かる。	

(参考資料)

令和3年度 保護者アンケート【分析結果】

	質問	部 / 科	係	分析結果	
9	学校は、生徒の進路について、学年に応じた適切な情報を提供している。	進路指導	進路係・就職進路係	「よくあてはまる」「ややあてはまる」という肯定的評価が、昨年に比べ6ポイント減り89%の状況だった。コロナ禍で進路について不安を抱える保護者も多いと思うので、今後は保護者に向けての情報提供も多く発信できるように改善を行いたい。	
10	学校は、進路講話や職場体験学習などを通して、働くことについて考える機会を作っている。			「よくあてはまる」「ややあてはまる」という肯定的評価が、前年並みの92%となった。コロナ禍ではあったが、開催時期の変更や感染対策を行い進路ガイダンスやインターンシップの実施ができた。	
11	学校は、生徒の希望する進路実現に向けて、個々に応じたきめ細やかな指導をしている。			「よくあてはまる」「ややあてはまる」という肯定的評価が、前年より10ポイント減り84%となった。進路指導部とクラス担任、ならびにクラス担任と家庭との連携の強化や必要な情報を生徒に還元できるような仕組みなど改善が必要と思われる。	
12	学校は、生徒の健康・安全指導に適切に取り組んでいる。	保健	保健	肯定的な評価が88%であり、例年高い評価ではあるが、昨年度(96%)から若干下がった。新型コロナへの対応等、さまざまな要因があったのではないかと考えられる。コロナ禍の中、各種健康診断などは日程変更等はあったが実施することができ、歯科、眼科ともに治療率が2倍以上に上がった。	
13	生徒は、体力の維持、向上のために、部活動・体育の授業等に積極的に取り組んでいる。			体育指導	肯定的な評価が89%であった。昨年度の95%から下がったが、例年90%近い高い評価である。学校全体、運動に親しむ生徒が多く、保護者の方々も、生徒の心身の成長を感じての授業や部活動、体育的行事への評価だと思う。今後も全職員で、生徒の体力の維持、向上のための指導を継続して行っていく必要がある。
14	学校は、学校生活を送るうえで安全な環境である。			安全指導	肯定的な評価が89%であった。例年、約90%ほどの高い評価ではあるが、昨年度からは若干下がった。防災訓練や安全点検は変わらず実施している。新型コロナへの予防や対応も行っているが、学校、生徒、保護者など全体で連携して、安心安全に当たり前の学校生活が送れるように、さらに安全指導を徹底していくことが大切である。
15	学校は、生徒の将来の職業に結びつく教科指導に取り組んでいる。	各学科	建築	1学年は比較的高い評価だが、2学年、3学年と低くなっている。専門以外の進路を考えている生徒に対しても、専門分野が今後の生活に活かしていけるよう、教科への興味関心が持てるような充実した指導が必要である。	
			機械電気	9割以上の保護者が肯定的な評価であったが、「全く当てはまらない」との回答が1年生で1件あったのが気になった。すべての保護者に対して伝わるような教科指導が必要だと感じた。	

(参考資料)

令和3年度 保護者アンケート【分析結果】

	質問	部 / 科	係	分析結果
16	学校は、実習などを通して、ものづくりへの興味・関心を高める指導をしている。	各学科	建築	概ね達成されていると思われる。資格取得の案内、取り組み方などを呼びかけており、興味関心を示す生徒も多くなっているが、自宅での取り組み状況や、試験結果などでマイナスの評価があると考えられる。また翔工祭や産業祭などが実施できず実習作品を見ていただく機会がなくなり、保護者へ伝わらない部分もあると考える。
			機械電気	9割以上の保護者が肯定的な評価であったが、「全く当てはまらない」との回答が1年生で1件あったのが気になった。すべての保護者に対して伝わるように引き続きものづくりに対する興味・関心を高める指導が必要だと感じた。
17	学校は、生徒の資格取得のための積極的な指導をしている。	教務	学習検定	例年と同様、9割近くの保護者が「あてはまる」と回答しており、「4 よくあてはまる」の割合が47%である。学校で取り組んでいる資格取得のための補習が高く評価されている。資格取得の取り組みは、個人・学科間で大きく異なる面もあり、学校全体で指導体制の充実をさらに図っていく必要がある。
18	学校は、特色を生かした教育活動の実践のため、地域行事等に積極的に参加している。		教務	地域と連携する行事企画は専門高校である本校の特色で、例年の保護者の高い評価をいただく項目であるが、今年度は評価が下がった。産業祭へは不参加となり、また感染症拡大の影響で文化祭等も「地域や保護者に開かれた」内容にはできなかったことが理由と考えられる。「感染症への対策」と「地域との関係を深める」ことをいかに両立していくか、依然として大きな課題である。
19	学校は、LHRなどを通して、人権について考える機会を作っている。	教務	人権同和教	8割を超える保護者が「人権について考える機会を作っている」と回答している。これは、生徒向けに行ったLHR等の内容が、生徒を通じて保護者にも伝わっている結果だと考えられる。また、今年度は新型コロナウイルス感染症に関する差別も懸念されたが、「差別はゆるさない」という学校の姿勢も伝わっているのだと捉えたい。
20	学校は、家庭への連絡や情報提供を積極的に行っている。		教務	約半数の保護者が「ややあてはまる」と回答し、昨年度よりやや評価が低い。学校HPやブログ、安心メール等の更新・発信が、あまりなされなかったことが理由と考えられる。生徒便より配付物が届かない家庭は一定数あり、固定化されていると推測されるので、保護者へ直接に情報発信する手段はより活用していきたい。保護者が学校を訪れる機会が制限される状況が続いているので、様々な方法で学校側から積極的に情報発信していくべきである。
21	新型コロナウイルス感染症に対して、マスクの着用や手洗い・うがいを徹底するなど予防に努めている。	保健	保健	92%の保護者が「あてはまる」「ややあてはまる」と肯定的な評価である。今年度はほとんどの生徒がマスク着用し、手洗いうがいアルコール消毒なども行っている状況である。学校としても教室の換気や朝の検温を実施している。学校行事も、コロナによる日程変更や形の変更はあるが、各場所で生徒、職員が工夫して行うようにしている。